

コレクション展 I

特集  
展示

# 時松辰夫

2026 OPAM Collection Exhibition I  
Featured Artist: TOKIMATSU Tatsuo  
/ Perspectives on Daily Life and Nature

暮らし・自然へのまなざし

Sat., April 4 - Sun., May 31, 2026



時松辰夫《杉の綾織盛皿》2017年 第56回日本クラフト展

## 特集展示 時松辰夫 Featured Artist: TOKIMATSU Tatsuo

本特集展示では、大分県九重町出身の木地師・クラフトデザイナー、  
ときまつ たつお 時松辰夫(1937-2022)をご紹介します。

時松は、地域の多様な木材を活かして付加価値の高い商品を生産する  
「山村クラフト」を提唱し、全国30カ所以上で木工指導に尽力しました。  
会場では、作家旧蔵品や関係先の所蔵品から、日本クラフトデザイン  
協会展などへの出品作品、そして彼が勤めていた大分県日田産業工芸  
試験所の資料もあわせて展示いたします。



# 2026年 4月4日 | 土 | ~ 5月31日 | 日 |

休展日 5月7日(木) 開館時間 10:00~19:00 金曜日・土曜日は 20:00まで (入場は閉館の30分前まで)

会場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般 300(250)円 / 大学・高校生 200(150)円

( )内は有料入場 20名以上の団体料金 / 中学生以下は無料 / 高校生は土曜日に観覧する場合は無料  
大分県芸術文化友の会 ひび KOTOBUKI 無料、TAKASAGO 無料、UME 団体料金  
県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料  
身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料  
学生の方は入場の際、学生証をご提示ください \*企画展の開催中のみ半券提示で1枚につき1回無料

OPAM  
Oita Prefectural Art Museum

特集展示に合わせ、当館の所蔵品の中から「暮らし」や「自然」をテーマにした作品を公開いたします。日本画では、福田平八郎や高山辰雄らの作品を、また工芸では、時松と関わりのある那賀清彦や宮崎珠太郎らの仕事をご覧ください。洋画・彫刻では木や自然をモチーフにした、J.M.W. ターナーや糸園和三郎、戸谷成雄らの作品をご紹介します。

# 暮らし・自然への まなざし

Perspectives on Daily Life and Nature



1	2
3	4
5	6

1. 高山辰雄《たべる》1946年
2. J.M.ウィリアム・ターナー《『研鑽の書』垣根作りと溝堀り》1812年
3. 糸園和三郎《丘の上の大樹》1991年
4. 戸谷成雄《森 2015 I, II》2015年
5. 宮崎珠太郎《拡がりII》1968年
6. 那賀清彦《鉄鶏》1957年

## 学芸員による見どころツアー

※予約不要・要展覧会観覧券

4月4日(土)、18日(土)、5月16日(土)、30日(土)  
各日 14:00~15:00

## 同時期開催の展覧会

「カイ・フランク展 時代を超えるフィンランド・デザイン」

会期：2026年4月25日(土)~6月14日(日) ※休展日なし  
会場：大分県立美術館 1F 展示室 A



**OPAM** 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum

870-0036 大分県大分市寿町2番1号  
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分/大分ICから車で10分  
TEL 097-533-4500 FAX 097-533-4567 E-mail info@opam.jp  
<https://www.opam.jp/>

